

取得できる資格

《 国家資格・免許 》

幼稚園教諭
一種免許状

保育士資格

《 その他 卒業と同時に得られる任用資格 》

社会福祉主事任用資格

児童福祉司任用資格

児童指導員任用資格

家庭相談員任用資格

指定施設で1年以上の相談援助実務経験と講習会受講が必要です。

卒業後の進路

子ども学科には、県立保育専門学院、県立短期大学、県立大学短期大学部での半世紀以上に及ぶ保育者養成の**伝統**と、保健福祉学部保健福祉学科子育て支援コース(2007年～2012年)でのソーシャルワーク力量を兼ね備えた保育士養成、子ども学専攻(2013年～)での福祉と教育の融合による保育者養成の**実績**があります。保育・幼児教育・児童福祉現場から信頼と期待をいただいております、求人・就職状況はとて**良好**です。

また、大学院等に**進学**することで、さらに高度な幼児教育・保育の知識や問題解決に向けた研究能力の修得も目指せます。

● 主な就職実績(2016～2020年度)

就職希望者の就職率 **100%**

公立保育・幼児教育職 (保育所・幼稚園・認定子ども園)

岡山市・倉敷市・総社市・赤磐市・高梁市・真庭市・勝央町・鏡野町・豊田市・福井市・福山市・高知市・高松市・北九州市・神戸市 ほか

民間保育・幼児教育職 (保育所・幼稚園・認定子ども園)

(社福)岡山厚生会・(社福)ちとせ交友会・(社福)四ツ葉会・(社福)瑠璃会・(社福)宮川福祉会・(学法)武蔵野大学・(社福)明光会
(社福)岡山千鳥福祉会・(学法)大森学園 ほか

児童福祉施設保育職 (児童発達支援センター・児童養護施設)

(社福)恵聖会・(社福)三穂の園・(社福)くさのみ福祉会・(社福)クムレ・(社福)総社市社会福祉事業団・(社福)三ヶ山学園 ほか

その他・公務員 (一般職)

岡山市・赤磐市・井原市 ほか

その他・一般企業など

岡山県健康づくり財団・岡山市農業協同組合・(株)菅公学生服・(株)天満屋・(学法)川崎学園・(株)ザグザグ ほか

進 学

岡山県立大学大学院・岡山大学専攻科・筑波大学大学院・岡山大学教職大学院



保健福祉学部 子ども学科

〒719-1197 岡山県総社市窪木111 TEL.0866-94-2111 URL <http://www.fhw.oka-pu.ac.jp/>

入試のお問い合わせ先 岡山県立大学事務局教学課 TEL.0866-94-9163(直) E-mail: nyushi@oka-pu.ac.jp

子ども学科リーフレット 2021.03版



岡山県立大学

保健福祉学部

子ども学科

定員
25名

令和3年度
開設

教育と福祉の視点で、
地域とともに子どもを支える
確かな実践力を備えた
幼児教育・保育のプロへ

取得できる資格

幼稚園教諭一種免許状

保育士資格

社会福祉主事 児童福祉司
児童指導員 家庭相談員
任用資格



子どもとともに地域とともに未来を育む

子ども学科の目指す保育者像

子どもの育ちと学びをそばで支える

子どもの育ちと支援にかかわる理論を理解し、子どもの学びと育ちを支えることができる実践力と生涯学び探究し続ける姿勢を身につけた幼児教育・保育の専門家の育成を目指します。

子どもたちを取り巻く家庭や地域に対しての理解と対応ができる



学びの成果を子どもの育成環境整備や保健・医療・福祉・教育分野との連携・協働へと応用し、岡山県から広く地域社会及び国際社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

子ども学科の特徴

1 実践的教育 子どもの育ちと支援について実践的に学びを深める

1年次から保育所・幼稚園で園児を観察し交流します。学内の地域子育て支援拠点「**チュッピーひろば**」で親子と触れあい、子どもの姿、子育て支援を具体的に理解できます。また、ひろばとの**協働授業**で、子どもの興味や育ちに応じた教材研究や支援方法についての理解を深められます。



2 少人数教育 学生と教員が近い距離で学ぶ

25名定員の少人数で、教員との距離も近く、学生相互の学びあいも深まります。「**アドバイザー教員**」からいつでも学習・生活面のアドバイスを受けられ、学び方から卒業論文作成まで一貫した個別指導を受けられます。また、他学年との「縦のつながり」を通し成長モデルや指導力量が自然に身につきます。

4 専門性を高められる環境 現代的課題に対応できる専門的力量を培う

障がいや虐待などの特別な支援を必要とする子どもへの対応や子育て支援などの現代的課題にも対応できる専門的力量を培います。**大学院**で実践力・研究力をさらに磨き上げることができます。現職の保育者を対象にした研究会・講座が開催され**卒業後も学ぶ**ことが可能です。



3 地域で学ぶ 地域と連携して実践力を養う

地域貢献を重視する公立大学の利点を生かし、地域を学科と連携した学びの場として位置づけています。近隣の保育所や幼稚園の協力で、1年次から子どもの交流や園生活の観察ができます。また、大学の協定地域(総社市・備前市・真庭市・笠岡市ほか)で「**子育て支援プロジェクト**」に参加。地域とつながり実践する力を養います。



県大そうじゃ子育てカレッジ

2011(平成22)年に岡山県から指定を受け、岡山県立大学を中核として、総社市、備中県民局、地域と協働し、学生も参加する**親子交流の場「チュッピーひろば」(総社市地域子育て支援拠点)**をはじめ、子育て支援者向けの研修会や情報交換会など多彩な子育て支援事業を行っています。

子ども学科のカリキュラムの概要

コアI

教育の基礎

子どもの発達に関する現状や課題を踏まえ、子どもの教育の基礎について学びます。

領域と指導法

教育・保育の領域について理解を深め、ねらい及び内容、指導法について学びます。

コアII

保育と福祉

福祉や保健など関連領域の理解を深め、子どもの保育・子育て支援について学びます。

スキルアップ

基礎技能

教育・保育に必要な表現技術・基礎技能を磨き、子どもの表現活動における援助力を養います。

フィールドチャレンジ

教育実習 保育実習

授業での学びを現場で実践します。学内指導は少人数教育の利点を生かして行います。

地域連携

授業成果の公演や子育て支援プログラムの実践を通して、地域と連携する力を養います。

国際

異文化・多文化への理解を深め、コミュニケーション力を高めます。

研究

4年間一貫したゼミナール教育により、課題発見・問題解決力を養います。2年次:基礎ゼミナールでの研究成果は「中四国保育学生研究大会」で発表します。

授業ピックアップ

子ども学科の授業は、学科の特徴を生かすとともに、アクティブラーニングを積極的に導入しています。



●乳幼児保育I(3年次)



●子どもの障害と支援(3年次)



●音楽I(1年次)



●教師論(2年次)



●幼児教育方法論(4年次)

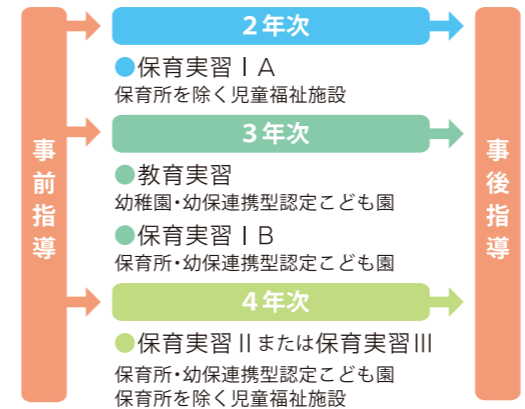


●子ども家庭支援論(3年次)



●図画工作I(3年次)

幼稚園教諭一種免許状と保育士資格の両方を取得するために、2年生で施設実習、3年生で幼稚園実習と保育所実習、4年生で保育所実習または施設実習(選択)を行います。



●総合表現II(4年次)



●子ども臨床基礎演習(1年次)

